

『家庭総合』シラバス

科目名	学科	学年	必修/選択	単位数
家庭総合	全学科	3年	必修	2/4単位

1. 科目目標と使用教材

科目目標	人の一生と家族、子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、衣食住、消費生活などに関する知識と技術を総合的に習得させ、生活課題を主体的に解決するとともに、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てます。
使用教材	教科書：家庭総合 - とともに生きる - (一橋出版株式会社) ノート：家庭科学習ノート(宮崎県高等学校教育研究会家庭部会) 副教材：調理カード基礎編(宮崎県教育委員会・宮崎県高等学校教育研究会家庭部会)

2. 学習計画

A班 学期	B班 学期	学習内容	学習目標
1学期		はじめに ホームプロジェクトの方法説明	・今年度の学習計画や評価の方法を知ります。 ・ホームプロジェクトの手法を理解しましょう。
1 学 期	2 学 期	第2章 一生の土台を築く 1 子どもをもつこと 2 からだとこころの発達 3 子どもの生活 4 子どもの保育 5 子どもの福祉	・母体の健康管理や子どもの心身の発達と特徴、 子どもの生活と遊び、親の役割りなどを理解し ましょう。
		第3章 一生の歩みを究める 1 高齢社会を生きる 2 からだとこころの変化 3 高齢者の生活 4 高齢者の福祉 5 高齢者の介護	・高齢者の加齢に伴う心身の変化と特徴、高齢 者の生活、高齢者の福祉サービスについて理解 し、介護の基礎を身につけましょう。
		第5章 ライフスタイルを選ぶ 1 消費生活と意思決定 2 私たちは消費者	・消費行動における意思決定の過程とその重要 性について理解しましょう。 ・悪質商法の事例を学び、トラブルに巻き込ま れない知識を持ちましょう。
夏休み		ホームプロジェクト	・自らの生活課題を見出し、ホームプロジェク トの計画を立て、実践し、反省・評価しましょう。
2 学 期	3 学 期	3 家庭経済と生活設計 4 環境にやさしい生活を考える	・家庭経済や年金について理解しましょう。 ・グリーンコンシューマーについて理解し、実践 できるようになりましょう。
	1 学 期	第4章 生活力をはぐくむ 食生活 1 食生活みつめる 2 食べ物を栄養的にみる 3 食品を手に入れる 4 食事をつくる	・食事バランスガイドを理解し、自分の食事を 自己点検しましょう。 ・栄養素の種類と機能について理解しましょう。 ・食中毒や食品添加物について理解しましょう。 ・調理実習を通して、調理上の性質を生かした 調理法と調理の基礎技術を身につけましょう。
3 学 期	2 学 期	5 食文化の創造	・日本型食生活について学び、それぞれのライ フスタイルに合った新たな食生活の形成につい て考えましょう。

3. 学習方法

- ・家庭科では、授業への取り組みや提出物を重視しています。提出物の期限が遅れると、その分だけ減点されていきますので、しっかり取り組んでいきましょう。
- ・実習時には説明をよく聞き、自分勝手な行動をしないように気をつけて下さい。
- ・夏季休業中に実施するホームプロジェクトは、授業で学んできたことを生かして自分自身の毎日の生活の中に課題を見つけ、各自が課題解決に向けて計画、実行、反省・評価を行っていく問題解決的な学習活動です。常に課題意識を持ち、解決方法を考え、実践していくようにしましょう。

4. 評価の観点

関心・意欲・態度	子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、食生活の科学と文化、消費生活などに関心を持ち、その充実向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけているか。
思考・判断	子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、食生活の科学と文化、消費生活などについて見直し、生活課題を主体的に解決するために思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけているか。
技能・表現	子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、食生活の科学と文化、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を総合的に身につけているか。
知識・理解	子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、食生活の科学と文化、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を総合的に身につけているか。

5. 成績評価

1・2学期	中間	<table border="1"> <tr> <td>定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平 常 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>提出物</td> <td>授業態度・忘れ物</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70%</td> <td>20%</td> <td>10%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> </table>	定期考査 (素点)	平 常 点					提出物	授業態度・忘れ物			70%	20%	10%	%	%
	定期考査 (素点)	平 常 点															
	提出物	授業態度・忘れ物															
70%	20%	10%	%	%													
ただし、2学期中間はホームプロジェクトが提出物の10点分をしめる																	
3学期	期末	<table border="1"> <tr> <td>定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平 常 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>提出物</td> <td>授業態度・忘れ物</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70%</td> <td>20%</td> <td>10%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> </table>	定期考査 (素点)	平 常 点					提出物	授業態度・忘れ物			70%	20%	10%	%	%
	定期考査 (素点)	平 常 点															
	提出物	授業態度・忘れ物															
70%	20%	10%	%	%													
学年末	<table border="1"> <tr> <td>定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平 常 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>提出物</td> <td>授業態度・忘れ物</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70%</td> <td>20%</td> <td>10%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> </table>	定期考査 (素点)	平 常 点					提出物	授業態度・忘れ物			70%	20%	10%	%	%	
定期考査 (素点)	平 常 点																
	提出物	授業態度・忘れ物															
70%	20%	10%	%	%													

6. 生徒の皆さんへ

家庭総合では、自分自身の、そして自分たちのよりよい生活を実現していくために必要な知識や技術を学習していきます。授業でたくさんの知識や技術を身につけて、自分たちの実生活に生かすようにしましょう。